

さみどり

二宮町立一色小学校 学校だより
令和4年度 第2号 (7/20発行)



一色小学校は創立57周年となります。

新しい生活様式にも慣れ、少しずつ通常の学校生活を取り戻しながら始まった1学期も終わりとなります。6月の終盤からは猛暑にも見舞われ、熱中症対策にも気が抜けない毎日ですが、保護者の皆様方にご協力いただき、子どもたちは、元気に学校生活を送ることができました。

1学期の各学年の様子は…

1年生は、入学式からあつという間に4か月が過ぎ、友達も増え、元気に学校生活を送っています。休み時間には、一色笑ネットのサポーターの方々の協力により、「友情の山で遊ぼう！」や「はたけとなかよし」等の活動を元気いっぱい行っています。



生活科で育てたアサガオを利用して、教室のベランダにアサガオのカーテンができています。サポーターさんのご協力で、自然に触れる体験や生活科の授業を充実させることができました。



2年生は、クラスみんなで町たんけんに出かけたり、パーティーをしたり、いつも仲良く過ごしています。「1年生を迎える会」では、温かく1年生を拍手で励まし、上級生になった自覚も出てきました。また、5年生と協力して、トマトの苗を植えました。プランター担当と畑担当に分かれて、地域のサポーターさんのご指導のもと、1本ずつ丁寧に植えていきました。収穫が楽しみです。



3年生は、総合的な学習の時間で、「友情の山カブトムシ未来プロジェクト」に取り組みました。



カブトムシについて調べたり、カブトムシの未来を考え自分たちにできることを考えたりしました。プロジェクトの仕上げとして、友情の山にカブトムシランドを作りました。保護者・地域の皆様に多大なるご協力をいただき、子どもたちも一生懸命作業をして、立派な産卵用腐葉土置き場、カブトムシの家、看板ができあがりました。作業終了後には、みんなで大きな拍手。この達成感、協力の一体感も素敵な学びの一つとなりました。



4年生は、国語の授業で「新聞作り」を行いました。「どんな新聞を作りたいか」ということから考え始めて、割り付け、アンケート、原稿作成と、グループごとに相談しながら作り上げました。完成した後は、「今度はちがう新聞も作りたい!」と意欲を見せています。



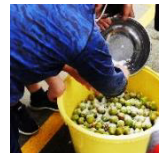
5年生は、総合的な学習の時間で、「お米について知ろう」という学習に取り組んでいます。地域の方々のご協力もいただき、中庭の田んぼを整備して、田植えを行いました。泥の中に足を入れることに最初は戸惑う様子も



ありましたが、楽しそうに活動することができました。収穫が楽しみです。収穫したお米を使って、家庭科の調理実習でご飯を炊く予定です。



6年生は、最上級生として、隣の教室の1年生に優しく声をかけたり、縦割り班活動等でリーダーシップを発揮したりと、いろいろな場面で活躍している姿が見られます。6月には友情の山で梅もぎをして、梅干し作り



に取り組んでいます。約80kgの梅を収穫し、消毒、塩に漬ける作業を協力して行いました。1か月漬けた梅を3日間干した後は、3か月寝かせて梅干しができあがりません。全校の皆さんに、おいしく食べてもらえるのを楽しみにしています。

なかよし・ひまわり級では、サツマイモを育てています。5月末に地域の方に苗を植えていただき、その後、子どもたちと畑の草むしりや葉っぱの数や色を観察しています。おいしいサツマイモができるのが楽しみです。今年も焼き芋をして食べたいと思います。



また、友情の山で収穫した梅で、梅ジュース作りに取り組みました。作り方を調べ、必要な材料の買い物に行きました。1学期末にできあがるので、夏休みに味わえるでしょう。



裏面は遠足・校外学習特集です。

遠足・校外学習など

今年度は、5月の6年生の修学旅行を皮切りに、どの学年も1学期に遠足・校外学習等に出かけることができました。学校とは違う場所で、子どもたちは伸び伸びと楽しそうに過ごしていました。

1年生は、6月3日(金)、小学生になって初めての遠足で、「小田原こどもの森公園『わんぱくらんど』」に行きました。ドキドキワクワクで、わんぱく大橋を渡った後、ターザンロープや木登りネット、ローラー滑り台等、たくさんの遊具で楽しみました。あおぞら広場で、自然に囲まれてお弁当を食べた後、芝生で駆けまわったり、ゴロゴロ転が



ったり、帽子ブーメランが始まったり、寝転がって青空を眺めたり、草花で遊んだりしました。最後に、小田原城アドベンチャーでは忍者になりきって修行を楽しみました。わんぱくらんどを満喫した1日でした。

2・3年生は合同で、6月9日(木)、「新江ノ島水族館」に行きました。2・3年生一緒のグループで水族館を見学した後は、海岸の砂浜で遊び、トンビに狙われないように気をつけながらお弁当を食べ、最後にアシカとイルカのショーを見て、水族館を後にしました。事前の準備から、3年生が2年生をリードして、グループの約束や遊ぶ内容を決め、当日は、2年生がはぐれないように声をかけたり、2年生の気持ちを聞いたりしながら、リーダーとしての役割を立派に果たしていました。楽しく、そして子どもたちの成長も見られた、素敵な遠足になりました。



4年生は、6月1日(水)、「宮ヶ瀬ダム」と「神奈川県立防災総合センター」に行きました。宮ヶ瀬ダムでは、まず「水とエネルギー館」でレクチャーを聞きました。子どもたちからの質問に丁寧に答えていただいた上、質問を用意して



いったことをほめていただきました。インクラインでは高さや斜度に、放水ではその迫力に、驚きの連続でした。防災センターでは、地震、強風、消火器、火災避難を体験しました。あ

まりにリアルで、災害の怖さを改めて実感しました。4年生になってからの総合的な学習の時間に調べてきたことが役立ち、充実した一日になりました。

5年生は、6月10日(金)に「秦野市表丹沢野外活動センター」で野外活動教室を行いました。午前中は、空き缶を2つ使って「サバイバル飯」作りに挑戦し、苦戦しながらも全員がご飯を炊くことができました。なかなか火がつかなかったり、缶が倒れてしまったりしても、あきらめずに、何度も粘り強く取り組む姿に、高学年としての成長を感じました。午後は、「どんぐりトトロ」を作りました。小さなどんぐりに顔を描き、オリジナルのトトロが完成しました。最後のクラスレクでは、リーダーが中心となって、みんなで楽しく活動することができました。事前準備も含め、一人ひとりが自分の役割を果たし、成長につながる良い経験になりました。



6年生は、5月19日(木)・20日(金)に鎌倉と静岡方面へ修学旅行に出かけました。1日目は、銭洗弁財天で、お金を洗ったり、おみくじを引いたりして楽しみ、長谷寺では見学の後、班ごとにお弁当を食べました。海



の見えるベンチで食べる班もあれば、木陰で食べる班もあり、思い思いに過ごしました。午後は高徳院で大仏になりきって写真を撮ったり、お土産を買ったりして、最後は鶴岡八幡宮を参拝しました。ホテルでは、食べきれないほど豪華な夕食の後、クラスレクを全員で楽しみ、各部屋でお風呂に入って21時に消灯しました。2日目は、ホテルで美味しい朝食をいただき、パンを7個もおかわりした子もいました。朝食後は、静岡に向かうバスの中で、映画を見たり、トランプやウノをしたりして楽しみました。登呂博物館では、火起こしや弥生時代の田下駄や石包丁の体験をしました。お昼は食堂を貸し切り、カレーライスと蛇口みかんジュースをいただきました。ロープウェイで久能山東照宮に向かい、徳川家康公のお墓を見学した後は、1200段の階段を、きれいな海の景色を見ながら下りました。2日間、クラスの友達とともに過ごし、新しい発見もたくさんあり、思い出に残るとても充実した修学旅行になりました。

